



卒業を迎えて

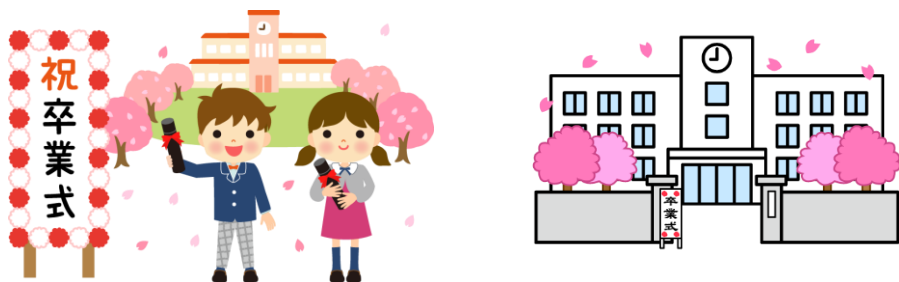
3年生の皆さんへ

2019年4月1日、私（校長）は君たちと一緒に、「大成中学校」へやってきました。早いものですね、あれから3年が経とうとしています。

卒業式まで、残すところ10日となりました。中学校生活はどうでしたか？「あっという間の3年間だった！」「めっちゃ楽しかった！」と思える人は充実した学校生活を送っていたのかもしれないね（^^）

中学校の3年が終わると、義務教育の9年間が終了することになります。この9年間は君たちが社会へ出ていくために、最低限身につけておかななくてはならない「知識」や「経験」を学ぶ期間でした。なので、4月1日からは、「社会人」または「大人」として扱われることが多くなります。つまり、自分で責任をとらなくてはならない場面が多くなるということです。例えば、高校生になったら、3回遅刻したら1日欠席になったり、欠席が出席日数の1/3を超えてしまうと、進級できなかったり、単位が取れなかったりします。また、何か問題を起せば「停学」や場合によっては「退学」もありえます。さらに、テストの点数が悪ければ、これも進級できないことがあります。「これくらいは、まあいいか」で許されるのは、もう終わりになりますよ！

このような意味からも、今まで子供扱いされていた「甘え」から卒業してください。少し厳しいことを最後に言いましたが、「社会人」「大人」の先輩として、君たちの未来に幸多きことを心から祈っています。



オリンピック選手から学ぶ (アンガーマネジメント)

2月20日に冬季オリンピックが無事終わりました。夏季オリンピックに続き、日本人選手たちは大活躍でしたね(^)今回のオリンピックでは、審判のジャッジや規則の変更などでも話題となりました。その中でも、スノーボード（ハーフパイプ）の平野歩夢選手へのジャッジについて、「なんで???'となっていました。平野選手は2本目、人類最高難度の技を成功させたにもかかわらず、2位の点数しか付きませんでした。しかし、3本目に同じ技の完成度を上げて最後まで滑り切り、文句なしの得点で金メダルとなりました。インタビューで2本目のジャッジについて質問された平野選手は次のように答えました。「（不本意な点数に対する）怒りのパワーを3本目の滑りにうまく生かすことができました。」これは平野選手のアンガーマネジメント

（怒りのコントロール）の素晴らしさを物語っていますね（^^）



ちょっとニュース

現在、本校舎西側トイレのリニューアル工事を行っています。完成は3月末あたりになります。



写真は現在の様子。個室はすべて洋式になります。

3月・4月の主な予定

- 3月
- 2日(水) 全校集会
- 10日(木) 卒業式
- 11日(金) 公立入試
- 22日(火) 1年球技大会
- 23日(水) 2年球技大会
- 25日(金) 修了式



- 4月
- 7日(木) 始業式
- 8日(金) 離任式
- 11日(月) 入学式

